

## 5 計量ベクトル空間

演習 5.1 ゼロベクトルでない二つの平面ベクトル  $a = \begin{pmatrix} a_1 \\ a_2 \end{pmatrix}, b = \begin{pmatrix} b_1 \\ a_2 \end{pmatrix} \in \mathbb{R}^2$  が与えられたとする.

- (1)  $\frac{(b, a)}{\|a\|}$  が  $b$  の  $a$  方向成分を表すことを図と数式を用いて説明せよ.
- (2)  $b - \frac{(b, a)}{\|a\|^2} a$  が  $a$  と直交することを図を描いて説明せよ.

[コメント] (2)  $a$  方向の単位ベクトル  $\frac{1}{\|a\|} a$  を  $\frac{(b, a)}{\|a\|}$  倍したベクトルを  $b$  から引いたら  $a$  と直交するはずだ, と一目で納得できるように図を描いてください.

演習 5.2  $V = \mathbb{R}^2$  (内積は標準内積) の場合に定理 6.22 を示せ.

演習 5.3 三つの空間ベクトル  $v_1 = \begin{pmatrix} 2 \\ 0 \\ 0 \end{pmatrix}, v_2 = \begin{pmatrix} 1 \\ 1 \\ 0 \end{pmatrix}, v_3 = \begin{pmatrix} -1 \\ -1 \\ 1 \end{pmatrix} \in \mathbb{R}^3$  から

定理 6.22 の方法で  $e_1, e_2, e_3$  を作り, それらのベクトルの位置関係を図示せよ.

演習 5.4  $V = \mathbb{R}^3$  (内積は標準内積) の場合に定理 6.22 を示せ.